

小城市立歴史資料館 中林梧竹記念館だより



～展示会開催のお知らせ～

テーマ展「小城藩の長崎警備」 ～明治維新150年～

1641（寛永18）年、幕府は福岡藩に長崎港の警備を命じました。翌年には佐賀藩が警備を命じられ、以後、隔年交代で警備を務めるようになりました。長崎港の入り口にあたる深堀は佐賀藩領だったため、警備の当番でない年でも深堀の警備は行わなければなりません。

小城藩は、ふかほり深堀領のうち高島のとみぼんしょ遠見番所の警備担当を行い、幕末には伊王島の警備を担当しました。

また、長崎警備当番の年は、佐賀藩主が定期的に巡見を行いました。佐賀藩主が巡見できないときは、代理で小城藩主が巡見を行うこともありました。1824（文政7）年、小城藩第9代藩主・なべしまなおたか鍋島直堯は、1年の間で5月、7月、9月の3度、長崎に赴いています。

幕末期における小城藩の重要な役割がうかがい知れる展示になっています。

◆会期 ～7月29日（日）

◆会場

歴史資料館 常設展示室

◆展示案内

6月9日（土）と7月14日（土）には、11時・13時に職員による展示説明を行います。



▲展示風景

中林梧竹記念館 平成30年度 第1期収藏品展

今回は、中林梧竹の屏風作品を紹介します。

また、梧竹翁が知人に送った書簡や、筆・印などの遺品も展示しています。

屏風の迫力ある作品の数々を紹介するとともに、梧竹翁の人柄を偲びます。

◆会期 ～7月1日（日）

◆入場料 200円（大学生以下無料）

◆会場 中林梧竹記念館 常設展示室



▶展示風景

～お知らせ～

小城郷土史研究会総会時に 記念講演会を開催

小城郷土史研究会では、平成30年度の総会時に記念講演会を開催します。今回は、佐賀の七賢人の一人である佐賀藩第10代藩主・鍋島直正公にスポットをあてた講演会です。

会員でなくても聴講できますので、ぜひお越しください。

◆日時 6月2日（土） 14時～

◆会場 歴史資料館 研修室

◆記念講演会

・テーマ 「鍋島直正の治世と小城」

・講師 ふじい ゆうすけ 藤井祐介さん

（佐賀城本丸歴史館 学芸員）

※開館時間 9時～17時 ※休館日 毎週月曜日・祝日

【問合せ・申込み】 歴史資料館 文化課（桜城館2階） 担当 小柳・永田 ☎71・1132

小城市ホームページから

Facebook